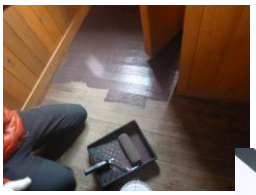
(一社)岩手県山岳・スポーツクライミング協会
山協ニュース
第 215 号
令和 2 年 11 月 17 日発行
https:// iwatesankyo.or.jp/

岩手山八合目避難小屋 冬期小屋に切替

令和２年１０月１７日（土）１８日（日）、岩手山八合目避難小屋を冬期小屋に切り替えました。例年ですと各加盟団体協力のもとに実施するところですが、今回は、新型コロナ感染防止のため、登山普及部スタッフと小屋管理員等の少人数で実施いたしました。

その様子の一部を写真で紹介します。



トイレ床の塗装
夏トイレまでの通路屋根撤去

毛布の天日干し

冬用出入口

荷物を背負って下山

冬期小屋の利用の仕方はホームページに掲載しております。

岩登り講習会 兼指導員研修会報告

１　期　日　令和２年８月 23 日（日）
２　場　所　川目（盛岡市）
３　時　間
9:00～受付　9:20 開講式（盛岡市梁川老人福祉センター）　9:30 移動　10:00～14:00 講習会
14:30 閉講式

４　参加者　15名

講師：田所一志、中島隆之、土井祐之（指導部）

指導員６名、会員５名、一般４名

５　報告

今回の岩登り講習会兼指導員研修会は盛岡市川目の岩場で開催されました。旧川目小学校校庭は当日、別な行事のために使用することができず、川向にある盛岡市梁川老人福祉センターの駐車場を借り受付と開講式を行いました。

今回の参加者は15名。一般は岩泉周辺の岩場でクライミングを楽しんでいる４名の方々の参加がありました。

開講式後、岩場に移動。気温が高く岩場に着くまでに皆汗だくでした。

今回の講習内容の支点構築、ビレー（セルフビレー、トップのビレー、セカンドのビレー）、セルフレスキュー（事故脱出、引き上げ）、登攀技術、懸垂下降について、田所講師から徹底的に指導していただきました。さらに、参加者は４グループに分かれ、習得した技術を活かし実際にルートを登攀してみました。

自分たちが所属している会とは違う岩手県内の山仲間と交流しながら、登攀技術を楽しく学ぶことができたと思っています。（報告：土井）

夏山リーダー養成講習会
指導者研修会報告

指導部長　土井祐之

１　実施目的

昨年度から令和２年度夏山リーダー養成講習会を実施しようと計画を立てていたが、コロナ禍のために中止を余儀なくされた。そこで、せめて指導者の研修会を行い、指導者の力量を高めようと今回の研修会を実施した。

２　会場

１日目　岩手山青少年交流の家（研修室）宿泊

２日目　岩手山青少年交流の家、石ケ森山(445.5m)

３　参加者

指導部から土井祐之、中島隆之、韮澤　優、寺内宏普、渡邊美智子、藤原　拓の５名、募集で参加の千葉真英、盛合敏男の２名、合計６名の参加で研修会を実施した。

４　実施日程

１日目（9月５日（土））

９：００　開会式

９：２０～　９：５０【登山計画】　寺内宏普

１０：３０～１１：１０【登山装備】　渡邊美智子

１１：００～　昼食休憩

１２：３０～１３：００【気象】　土井祐之

１３：２０～１５：３０【セルフレスキュー】　中島隆之

１５：４０～１６：０５【登山の行動】　寺内宏普

１６：１０～１６：３５【山と文化】　韮澤　優

１７：００～　夕食・交流

２日目（9月６日（日））

８：３０～　８：４５【宿泊】　藤原　拓

９：１０　移動　９：４０　石ケ森駐車場

９：５０～１０：１０

【セルフレスキュー　搬送（実技）】　韮澤　優

１０：１０　登山開始【ナビゲーション（実技）】

１１：３５　石ケ森山頂　【ツェルトの設定】

１２：４０　下山・解散

４　成果と課題

（１）成果

・実際に講義形式で実施し、指導の見通しを持てるようになった。また、来年のカリキュラムの見直しをすることができた。

・実際に行うことで、来年に向けて講師陣の自覚が持てるようになった。

（2）課題

・各講義において、参加者を飽きさせない工夫が必要である。自分たちの体験談や事例等をもっと取り入れた方が良い。装備等は、石井スポーツ、グリーンハウス等の協力をお願いし、実物をそろえ提示できると良い。

・指導を担当者が一人で行うのではなく、もっとたくさんの指導員有資格者の協力をお願いして実施した方が良い。

・カリキュラムのさらなる見直しが必要である。せっかく岩手で行うのだから岩手山には登らせたいので３日目に岩手山を登りながらの実習、４日目に石ケ森での実習を検討。

薪荷上げありがとうございました

コロナ禍のなか、岩手山八合目避難小屋に宿泊する人が激減する中、薪荷上げはたくさんの方々にご協力いただきありがとうございました。

加盟している団体・個人の実績は以下の通りです。

加盟団体別実績　　単位 kg

順位	団体名	数量
1	滝沢市山岳協会	309.0
2	日本山岳会岩手支部	282.0
3	盛岡 RCC	278.5
4	厳鷲山岳会	64.0
5	北上山岳会	51.0

個人別実績　　単位kg

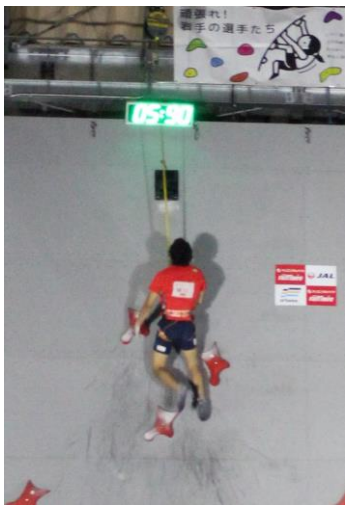
順位	氏名	所属山岳会	数量
1	白倉義之	盛岡 RCC	229.5
2	樋口由実	滝沢市山岳協会	163.0
3	澤口　誠	日本山岳会岩手支部	126.0
4	赤澤信一	滝沢市山岳協会	61.0
5	福岡雄次	釜石山岳協会	56.0

スポーツクライミングジャパンツアー　ボルダリング第３戦スピード第２戦　開催

10 月 24 日（土）・25 日（日）県営運動公園第１ボルダリング場・スピード競技場で（公社）日本・スポーツクライミング協会主催のスポーツクライミングジャパンツアー　ボルダリング第３戦スピード第２戦が開催されました。

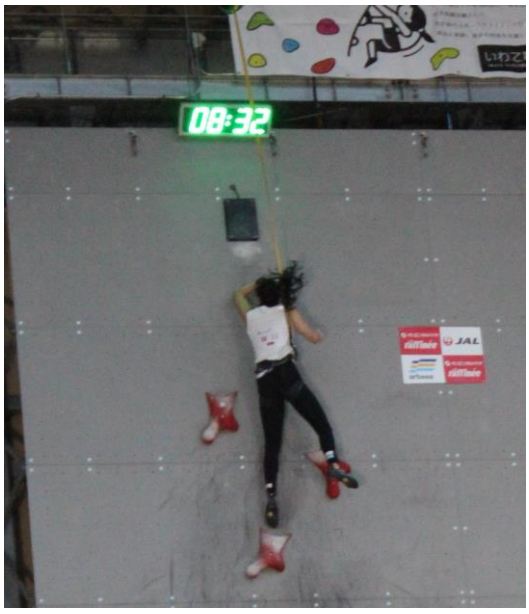
新型コロナウイルス感染防止対策については、8 月に開催されたリードジャパンカップと同じレベルの管理で開催され、スタッフはリードジャパンカップと比べ少なかったがリードジャパンカップを経験した方が多く、準備から後片付けまでとてもスムーズにこなしていただきました。

天候は雨で寒く決して良好とはいえない状況でしたがスピード競技で男女とも日本記録が出ております。



男子　楢崎智亜
選手　5.90 秒

女子　伊藤ふたば
選手　8.32 秒



令和２年度岩手県高等学校新人登山大会

今年の岩手県高等学校新人登山大会は９月 21 日(月)と 22 日(火)、八幡平市黒倉山で開催されました。春の高校総体は新型コロナの関係で中止になり、テント生活を伴う大会運営が課題になっています。

今回の体力審査は松川キャンプ場から姥倉山鞍部分岐までのコースをチーム行動（制限時間設定）で実施し、宿泊は国立岩手山青少年交流の家を利用しました。テント生活は３密を避ける観点から除外されましたが他の審査は通常通り行われました。

大会には、男子学校対抗に 13 チーム、女子２チーム、男子チーム対抗に男子６チーム、女子１チームが出場しました。

学校対抗では、男子１位 盛岡第一高校 97.7 点(長谷川滉、金濱玄、北島孝太郎、藤村明熙)、２位 岩手高校 95.8 点、３位 盛岡工業高校 91.4 点、女子は、第１位 盛岡一高 96.7 点(佐藤里咲、浪岡愛乃、若林　佳乃子、藤川　愛)、２位 盛岡南 87.8 点

チーム対抗では男子１位 盛岡第一高校 C95.7 点、２位 岩手高校 C1　94.9 点、３位 岩手高校 C2　94.0 点、女子は、１位 盛岡第一高校 B2　94.4 点

第 10 回岩手県高校生クライミング選手権大会

11 月１日（日）に県営運動公園スポーツクライミング場で開催された第 10 回岩手県高校クライミング選手権大会の参加者は、男子リードの部 17 名、男子ビギナーの部 18 名、女子リードの部９名、女子ビギナーの部４名で、上位入賞者は、下記のとおり。

リード

順位	男子	女子
1	本明　優哉（水工）	工藤　朝花（盛南）
2	大賀　羽玖（盛南）	佐々木　彩良（黒北）
3	岡田大治郎（岩手）	大場　　凜（盛一）

ビギナー

順位	男子	女子
1	宮田　　晃（岩手）	永沼　美翔（盛一）
2	佐々木 亜門(岩手)	多田　春菜（盛一）
3	小野寺颯斗（水工）	山本　光（盛一）
3	黄川 拓海（岩手）	
3	西舘 瑛太（岩手）	
3	藤村 明熙（盛一）	

遠藤敏英協会競技運営部長 (公財)岩手県体育協会体育功労表彰受賞

今年の(公財)岩手県体育協会体育功労表彰を遠藤敏英氏(矢巾山好会)が受賞。遠藤敏英氏は、協会事業部長、事務局長、競技運営部長として、協会の発展に尽力してきました。

特にも、いわて国体山岳競技においては、事務局長また競技運営副部長として国体成功に向け組織を引っ張り成功裏に導き、また、事業部また競技運営部長として県民体育大会山岳競技の計画運営全般について細部まで携わり、最近ではスポーツクライミングの各種大会において競技運営の実質責任者として活躍されております。

岩澤健二指導員 (悠々山の会) (公財) 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰受賞

今年の(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰を岩澤健二氏が受賞されました。岩澤健二氏は、平舘高校、盛岡南高校の顧問として長年高校生の指導に当たり、インターハイ・国体の監督として優勝に導き、また盛岡南高校校長退職後は高校生に夢を与えるべきエベレスト登山にアタックされ見事登頂されました。

畠山晃専務理事
岩手県文化スポーツ表彰受賞

２０２０年度の県文化スポーツ表彰のスポーツ部門に協会専務理事の畠山晃さんが選ばれました。

岩手日報
記事より ⇒

畠山 晃さん（スポーツクライミング指導者）
スター選手輩出

20 年度盛岡市都市景観賞
第１ボルダリング競技場

盛岡市は２０２０年度市都市景観賞３件のうち１件に運動公園第１ボルダリング競技場を決定しております。

盛岡市によると「白を基調とした清潔感のある前面デザインと，カラフルな配色の様々な形のホールドや，目を引く赤色の吊り屋根など，岩手の工芸品をイメージした建物の色調が行き交う人たちの目を楽しませています。

県民が楽しめるイベントや，ハイレベルな国際大会などを継続的に誘致しようと整備された施設で，隣接して整備されたスピードやリード施設，芝生広場などを含め，エリア一帯がスポーツクライミング施設としての景観を形成しています。大会ともなれば選手や観客で賑わう場となりそうです。運動公園施設内にまた一つ魅力的な景観を創出する施設が加わりました。」

指導員会
インドア研修会中止

令和３年１月 23・24 日予定していた指導員会インドア研修会は、新型コロナウイルス感染防止の観点から中止としました。

なお､年会費 4,000 円の納入についてもお願いします。

口座振込　　ゆうちょ銀行　店名：八三八
店番：８３８
種目：普通　　口座番号：２４５５９８９

第３回定時理事会報告

日時　令和２年８月５日（水）19 時～21 時 00 分
場所　盛岡市　(公財)岩手県体育協会会議室
出席者　吉田会長、小船、小山、武田の各副会長、畠山、植田　佐藤誠、小野寺、土井、中島、山口、村上、遠藤、千葉(真)、十二林、新田の各理事、
遠藤監事、盛合監事　20 名中　18 名出席
欠席者　佐藤（幸）島崎　２名
１　協議事項
(1)第２回定時理事会議事録の承認について
　小野寺総務部長より説明があり、全会一致で承認された。
(2)業務執行状況報告について
　小野寺総務部長より説明があり、全会一致で承認された。
(3)夏山リーダー講師研修会について
　土井部長より講師のスキルを上げる目的で実施する旨の説明があり、別紙要項通り承認された。
(4)初冬期講習会兼指導員研修会について
　別紙要項の通り承認された。
(5)冬山講習会兼指導員研修会について
　要項記載のダム管理事務所について、この時期（２月）は閉まっている可能性があるので確認必要、記載地形図の確認等を了承し承認された。
(6)岩手山八合目避難小屋の状況について
　山口部長より説明有、新型コロナ感染症の関係で宿泊者、小屋での売上も減少している。承認
(7)３年～４年親子クライミング体験教室について
　畠山専務理事より説明有。新型コロナの関係で、「親子」の部分は削除する。定員１２０名を想定している。実施要項・勧誘の文書にコロナ対策の文書を入れる指摘有。一部加筆の上、承認。

８月３１日に実施予定のサマーセッションは第２ボルダー場が室内換気設備がないので中止する。承認。

⑻令和２年度スタッフについて

小野寺総務部長より説明有。加盟団体には吉田会長から所属会長に個別にお願いしている。クライミングボランティアについては所属団体に入会後のこととする。承認する。

⑼日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等表彰候補者について

岩澤健二氏を推薦することで承認される。

⑽岩手県体育協会功労賞候補者について

該当者は吉田会長、遠藤競技運営部長であったが、遠藤敏英氏を推薦することで承認。

⑾岩手県山岳・スポーツクライミング協会功労賞候補者について

岩澤健二氏、遠藤敏英氏の２名とする。また年度末に各加盟団体より推薦を募ることとする。

⑿高校生テント生活ガイドラインについて

標記について、千葉理事より説明有。承認を得る。尚、どれだけのテント生活で感染があったかどうか、またなかったか、報告が欲しい旨の要望有。

2　報告事項

⑴　事務局

定時総会の書面決議について

小野寺総務部長より書面決議が承認された旨の説明有

⑵　指導部

土井部長より説明有。

・沢登り講習会･研修会(桧山川）8/2

一部、懸垂下降したことがない人がいたので、２週間前より練習して臨んだ・

・岩登り講習会・研修会（盛岡・川目）8/23

後日報告

⑶　登山普及部

新型コロナ対策　小屋マニュアル･登山者向け要請文

山口部長より新型コロナウイルス感染予防の関係から説明有、尚、一部訂正する。

また、理事より加盟団体における就寝時間について指摘有。

⑷　競技運営部・スポーツクライミング部

リードジャパンカップについて説明有。

⑸高体連

新人大会を松川温泉登山口から黒倉山で実施し、宿泊は国立岩手山青年の家で実施する説明有。

⑹その他

遠藤監事より、「岩手山の花と木」出版について

・出版事業は定款にあるので問題ない。

・販売が複数年にわたるので、契約において「金銭消費貸借契約書」を作り、資金手当て利息の規定、弁済期限（区切り３年くらい）等々の指摘有。

現在、１回目の校正中、外川氏との契約はこれからになる。協会の公益事業として収益が上がれば課税対象になる。広告等は行う。

今後詰めて行くこととする。

7　経過報告と予定　　6月10日理事会以降

・6.1　第２回理事会　県体育協会会議室
・6.11　クライミングボランティア説明会　運動公園クライミング場
・6.18　県体協定時評議員会・栄光賞表彰式　サンセール盛岡
・6.20　岩手山ボッカ大将（荷上げ）
・6.27～　岩手山八合目避難小屋常駐開始　10/11まで
・7.1　岩手山山開き　岩手日報取材
・7. 8　部長会　飯岡公民館
・7.11　スポーツクライミング認定会
・7.18 19 岩手山コロナ対策ＮＨＫ取材
・7.19　リードジャパンカップスタッフ打合せ会　県体育協会会議室
・7.29　リードジャパンカップ県市打合せ会　市役所
・8.2　日山協総会　ZOOM会議　会長
・8.2　沢登講習･研修会(桧山川）　五葉山
・8.5　第３回理事会　県体育協会会議室
・8.9～11 リードジャパンカップ　運動公園クライミング場
・8.10　岩手山臨時診療所開設
・8.23　岩登り講習会・研修会（盛岡・川目）
・9.5～6　夏山リーダー講師研修会
・9.21～22 岩手山八合目臨時診療所
・9.21～22 高校新人登山大会（黒倉山）
・10.17～18 岩手山八合目避難小屋冬期切替
・11.1　岩手県高校生クライミング選手権大会
・11.3　クライミング認定会

・11. 4　　第４回理事会

第 4 回定時理事会報告

日時　令和 2 年 11 月 4 日（水）19 時～21 時 00 分
場所　盛岡市　(公財)岩手県体育協会会議室
出席者　吉田会長、小船、武田の各副会長、畠山、植田、小野寺、佐藤誠、中島、山口、村上、佐藤(幸)、遠藤、新田、島崎の各理事、遠藤、盛合監事
20 名中　16 名出席
欠席者　小山副会長、十二林、千葉、土井理事、4 名
1　協議事項
⑴第３回定時理事会議事録の承認について
　小野寺総務部長より説明があり全会一致で承認された。
⑵業務執行状況報告について
　小野寺総務部長より説明があり全会一致で承認された。
⑶八幡平国立公園協会　後援承諾依頼　別紙
　小野寺総務部長より説明があり全会一致で承認された。
⑷パートナー会員希望者承認について
　小野寺総務部長より説明があり、全会一致で承認された。第１号である。
⑸ 東北ブロック会議　派遣者について
　小野寺総務部長より説明があり全会一致で承認された。
⑹ 「岩手山の花と木」の出版について
　山口普及部長より説明があり、「金銭消費貸借契約書」について承認された。
⑺ 令和２年度スポーツクライミング競技審判員・ルートセッター更新研修会開催について
　中島指導部副部長より説明があり承認された。
⑻ 「日山協山岳共済会会員減少問題」
　中島指導部副部長より説明があった。中島理事は（公社）日本・スポーツクライミング協会登山医科学委員会委員長も兼ねており、岩手県の加入者が少ないことに懸念を示しての内容であった。今後加入した場合のメリット等を説明し加入促進していくことで承認された。
⑼ 宮古地区１～４年ボルダリング体験教室について
　畠山専務理事より説明あり承認された。尚、この件は国庫補助スポーツ活動継続支援事業としての事業である。
（10）いわてスピード大会 2020 開催について
　遠藤競技運営部長より説明があり承認された。
6　報告事項
⑴事務局
　小野寺総務部長より「遠藤敏英氏の岩手県体育協会功労賞受賞決定」が報告された。
⑵指導部
　中島指導部副部長より「岩登り講習会・研修会（盛岡・川目）8/23」「夏山リーダー講師研修会」について報告があった。
⑶登山普及部
　山口登山普及部長より今年度の岩手山八合目避難小屋の利用状況」「冬期小屋への切替作業 10 月 17 日～18 日　参加者　20 名」「薪荷上げ登山の実施状況」について報告があった。
⑷競技運営部・スポーツクライミング部
　遠藤競技運営部長より「リードジャパンカップ」「ジャパンツアー」について報告あった。
　畠山専務理事より「リードユース選手権南砺大会結果」「ジャパンツアー（西条）の選手・引率」について報告があった。
⑸高体連
　佐藤幸久高体連委員長より「新人登山大会」「第 10 回岩手県高校生クライミング大会」について報告があった。
⑹その他
　吉田会長より国際大会について報告があった。
　小野寺総務部長より総務部について報告があった。

7　経過報告と予定　　8 月 5 日理事会以降
・8. 5　　第３回理事会　　県体育協会会議室
・8.9～11 リードジャパンカップ
　運動公園クライミング場
・8.10　　岩手山臨時診療所開設
・8.23　　岩登り講習会・研修会　　盛岡・川目
・9.5～6　夏山リーダー講師研修会
　国立岩手山青少年交流の家
・9.21～22 岩手山八合目臨時診療所
・9.21～22 高校新人登山大会（黒倉山）
　松川温泉・青少年交流の家
・10.6　　部長会　　飯岡公民館
・10.9～12 リードユース選手権南砺大会
　富山県南砺市
・10.17～18 岩手山八合目避難小屋冬期切替

・10.24～25　ジャパンツアー
運動公園クライミング場
・11.1　岩手県高校生クライミング選手権大会
運動公園クライミング場
・11.3　クライミング認定会（事業団主催）
運動公園クライミング場
・11.4　第４回理事会　県体育協会会議室
・11.7.8.10　親子クライミング・ボルダリング教室
中止
・11.28.29　東北ブロック会議　青森　八戸
・11.28.29　宮古地区ボルダリング体験教室
宮古　シーアリーナ
・12.5　いわてスピード大会 2020
運動公園クライミング場
・12.5.6　初冬期講習会研修会　三ツ石山
・12.26.27　全国高等学校選抜クライミング大会
埼玉　加須
・1.10　日山協新春懇談会
・1.23.24　指導員会インドア研修会　中止
・1.30　ＳＣ審判員ルートセッター更新研修会
盛岡
・2.6　名誉会員顧問懇談会
・2.13.14　冬山講習研修会　焼石岳
・3.6　加盟団体会長事務局長会議
・3.17　第５回理事会

今後の予定等については、協会ホームページ https://iwatesankyo.or.jp/　を注視していてください。

応援しています。
岩手の山岳・スポーツクライミング
いわて電力
IWATE ELECTRIC POWER

ＪＭＳＣＡ情報

「Climb for Tomorrow 2020」新型コロナ感染症対策支援プロジェクト 支援金募集

スポーツクライミング日本代表は新型コロナウイルス感染症対策への支援活動として、「Climb for tomorrow 2020 プロジェクト」を立ち上げ、新型コロナウイルス感染症対策のための支援金を応援購入サービス「Makuake」で募集を開始いたしましたのでお知らせいたします。
支援金は、応援購入サービス「Makuake(マクアケ)」にて、2020 年 12 月 29 日(金)まで受け付けております。
詳細は下記になります。
https://www.jma-climbing.org/article/2020/10/30/Climb-for-Tomorrow-2020/

日山協 創立 60 周年記念式典・祝賀会延期のお知らせ

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会より下記のような連絡が入りました。
「本年度創立60周年を迎える弊協会は、恒例の新春懇談会の日（1月16日）に記念式典・祝賀会を催すべく準備をしてまいりました。
然しながら、新型コロナウイルスの感染拡大が一向に終息されない現状を鑑みまして、延期とさせていただきます。」